



第1回東北町民大運動会

Tohoku とうほく

2006 8月号

広報とうほく No.16

今月の主な内容

第1回町民大運動会	2~3
連合観閲式	4~5
町の話題	6~13
健康家族	14~15
お知らせ	16~24
戸籍の窓	25
わが家のアイドル	26

第1回町民大運動会



綱を引く手に力が入る（綱引き）



カゴをめがけてそれ！何個入ったかな？（玉入れ）

「いい汗・いい顔・明るい町づくり」を大会スローガンに、第1回東北町民大運動会が7月9日、北総合運動公園陸上競技場で開催されました。

合併後、初めて合同で行われた大運動会には、幼児からお年寄りまで約1,500人の町民が集い、大会を盛り上げました。

開会式では、選手を代表して本町地区の蛯名佳生選手が力強く宣誓し、競技スタート。各チームが優勝をめざして熱戦を開催し、水喰チームがみごと優勝を飾りました。

◎総合成績

水喰141点 小川原136点 乙供111点
美須々・淋代106点 第一小104点 蛭沢103点 上野102点 甲地91点 南町90点
夫雑原90点 寒水79点 千曳70点
滝沢平70点 旭町69点 舟ヶ沢64点 新山64点 栄町54点 清水目41点 本町36点
新町31点



選手宣誓 本町地区 蛮名佳生選手

大会スローガン 「いい汗・いい顔 ・明るい町づくり」



ナイスバランス！（タイヤローリング）



激走!! ゴールめざして（100m男子）



うまく釣れたかな（わかさぎ釣り）



狙いを定めて（ゲートボールリレー）



負けるな！引っぱれ！
(綱引き小学生)



お菓子もらっちゃった（宝さがし）



バトンはしっかりと（人生リレー）



負けるな！引っぱれ！
(綱引き小学生)

火災のない町をめざして



整然と整列した団員の服装や姿勢を観閲



分列行進を観閲する竹内町長（右）と
福士孝衛七戸町長（左）

青森県消防協会上十三支部 中部上北地区消防連絡協議会 連合観閲式

一町の消防団員が 堂々の分列行進を披露

青森県消防協会上十三支部中部上北地区消防連絡協議会の連合観閲式が、晴天に恵まれた六月二十五日、中部上北地区（東北町・七戸町）から三十四分団五百五十人の消防団員と航空自衛隊東北町分屯基地ほか消防関係者が参加して北総合運動公園で開かれました。

このあと、消防功労者に対する表彰が行なわれたのに続いて、竹内町長が「火災予防思想の普及向上に努め、住民の信頼と期待に応えられることを期待します」と式辞を述べました。

式典終了後、会場では各分団対抗の玉落とし競技が行なわれ、団員たちは大観衆が見守るなか、高さ九メートルのポールの先につけられた玉をめがけて放水。日頃の訓練の成果を競い合つていきました。

観閲式では、消防団員と消防車両三十二台が集合し、向井榮一助役が開式のことばを述べたあと、竹内町長をはじめ福士孝衛七戸町長らが整然と整列した団員の服装や姿勢、機械器具などを点検。全団員が一糸乱れぬ堂々の分列行進を披露しました。

第二会場となつたトレーニングセンター前の駐車場では、消

防団員による勇壮なまとい振りや消防ポンプ操法が披露されたのに続いて、ポプラ保育園の園児で組織する幼年消防クラブが大人顔負けのミニ操法を披露。このほか乙供保育園の園児たちが「め組のパレード」を披露し「絶対に火遊びをしません」と誓うことばを述べました。

このあと、消防団員と消防車両三十二台が集合し、向井榮一助役が開式のことばを述べたあと、竹内町長をはじめ福士孝衛七戸町長らが整然と整列した団員の服装や姿勢、機械器具などを点検。全団員が一糸乱れぬ堂々の分列行進を披露しました。

第二会場となつたトレーニングセンター前の駐車場では、消

連合観閲式



大人顔負けのミニ操法を披露した
ポプラ保育園の幼年消防クラブ



乙供保育園児による「め組のパレード」



東北町消防団員が勇壮なまとい振りを披露

当町関係の受章者は次のとおりです。
(敬称略)

【青森県知事表彰】

▼永年勤続功労章——新館金次郎
(分団長)、米内山秀博(副分団長)、蓬畑硬一郎(副分団長)、吹越高紀(班長)、李澤耕一(同)

【消防庁長官表彰】

▼吹越伍郎助(副団長)

【青森県消防協会長表彰】

▼功労章——東北町消防団

▼表彰旗——東北町消防団

消防団長、大杉藤男(分団長)、蛇名富治(同)、瀬川幸一(同)、千葉政彦(同)、萩生勝弘(分団長)、阿部貞治(部長)

▼勤功章——蛇名善一(分団長)、沼辺隆(同)、蛇名広人(同)

▼勤続章——新館金次郎(分団長)、蓬畑硬一郎(副分団長)、吹越高紀(班長)、李澤耕一(同)

▼勤続章——和田勝人(分団長)、藤田晃(班長)、久保田正秀(同)、小林清治(団員)、蛇名雅利(同)

▼勤続章——十五年勤続——柳良彦(部長)、坂本嘉人(班長)、甲地仁(同)、甲地伊佐男(同)、横川富雄(同)、浜田真悟(同)、

蛇名明広(同)、蛇名良一(同)、新山忠幸(同)

▼勤続章(十年勤続)——平田拓也(団員)、土橋和人(同)、滝沢市男(同)、澤田隆(同)、新館一富(同)、蛇名千代志(同)、蛇名貞治(同)、小笠原勝紀(同)、小笠原昭彦(同)、榎泰司(同)

▼功績章——伊藤岩雄(分団長)、精績章——安江福照(東北地区消防団長)、千葉勝志(副団長)、萩生勝弘(分団長)、

【青森県消防協会上十三支部長表彰】

▼功勞章——岡山昭五(団員)、沼山武義(同)、白糠昭一(同)、野田頭博幸(同)、細井喜寿(同)、鶴ヶ崎徹(同)、沢田隆(同)、田中三郎(同)、小笠原憲一(同)、沼澤光広(同)、蛇名堅次(同)、坂本広人(同)、寒川隆行(同)

【中部上北地区消防連絡協議会長表彰】

▼功勞章——松山昌夫(部長)、鶴ヶ崎勝彦(班長)、松崎優(団員)、山田助十郎(同)、高松幸博(同)、

蛇名泰光(同)

姥沢小学校男子二年ぶりの優勝 青森県小学生駅伝競走大会

なお、結果は次のとおりです。
(敬称略)



第十回青森県小学生駅伝競走大会が六月二十四日、北総合運動公園陸上競技場をスタート。ゴールで、男子九・八八km(六区間)、女子七・三km(六区間)の周回コースで行われ、健脚を競いました。

大会には、県内から男・女それぞれ十六チームが参加。当町からは姥沢小学校、ちびきクロスカントリー部が優勝、姥沢小学校が三位に入賞しました。

スカントリー部、甲地陸上スポーツ少年団、水喰小学校が出場し、一生懸命に一本のタスキをつなぎ、健脚を披露しました。

男子は、姥沢小学校Aが優勝、ちびきクロスカントリー部が準優勝、女子は、むつ陸上クラブが優勝、姥沢小学校が三位に入賞しました。

◇男子

①姥沢小学校A (岩清水慶多、長尾泰尚、前野秀哉、村居景太、姥名直紀、千秋源次)
(本間隼人、荒木元晴、上野和真、石文瞬、大杉翼、北村翼)

②ちびきクロスカントリー部
(種差ファイターズ)
③若葉小学校スキー部
④若葉小学校スキー部
⑤むつ陸上クラブ
⑥天間西

◇女子

①むつ陸上クラブ
②むつアスリートクラブA
③姥沢小学校 (黒川彩、上崎知比路、久保玲奈、松橋あかり、川口侑華、甲地香南子)
④若葉小学校スキー部
⑤野辺地小学校
⑥天間西

◎区間賞男子（当町のみ）

▽一区一本間隼人 (ちびきクロスカントリー部)
▽六区一千秋源次 (姥沢小学校A)

◎区間賞女子（当町のみ）

▽二区一上崎知比路 (姥沢小学校)
▽四区一松橋あかり (姥沢小学校)
▽五区一川口侑華 (姥沢小学校)



第一回東北町小学校陸上競技大会

東北町小学校陸上競技大会が六月二十一日、北総合運動公園で行われ、町内七小学校から約五百四十人の児童が参加し、三十種目で熱戦を繰り広げました。結果は次のとおりです。

[男子]

- ▽四年百メートル①新山昌鷹（上北）14秒84②吹越清優（甲地）千葉直樹（上北）
 ▽五年同①小笠原颯（上北）15秒45②村居景太（蛇沢）③蛇澤幸樹（同）
 ▽六年同①藤田裕也（蛇沢）14秒41②大坂洸弥（上北）③沼澤大斗（小川原）

[女子]

- ▽四年百メートル①新山和真（上北）36秒②北村翼（千曳）③榎佑（小川原）
 ▽四年千メートル①岩清水慶多（蛇沢）3分37秒②久保田法教（同）③蛇名為帆（上北）
 ▽五年同①洞内晃喜（水喰）3分31秒②岡山博史（蛇沢）③和田貴宏（上北）
 ▽六年同①千秋源次（蛇沢）3分16秒②甲地博人（甲地）③長尾泰尚（蛇沢）
 ▽リレー（百メートル×4）①蛇沢58秒34②上北58秒85③小川原1分3秒52④千曳5水喰6甲地
 （上北）③木村祐登（第二）（同）③木村祐登（第二）
 ▽五年走り幅跳び①岡山絢哉（蛇沢）③濱田舟（同）
 ▽六年走り幅跳び①阿部将巳（第二）3メートル②蛇名優允（蛇沢）③沼田祐樹（小川原）
 ▽四年ボール投げ①久保田拓真（水喰）40メートル38メートル②沢居和希（甲地）③川村翔（上北）



▽五年ボール投げ①沼村拓朗（小川原）43メートル②土井博輝（甲地）③成田光（蛇沢）
 ▽六年ボール投げ①下浅祐也（蛇沢）60メートル②木村暁汰（同）③沼山悠一（甲地）

▽四年走り幅跳び①佐々木玲奈（第二）2メートル82メートル②沼山明日香（上北）③片野美紗稀（同）
 ▽五年走り幅跳び①宮里彩花（第二）3メートル24メートル②野田頭夏海（水喰）③沼澤梢（小川原）
 ▽六年走り幅跳び①高田真衣（蛇沢）③沼辺結（上北）（上北）3メートル80メートル②山中美沙（水喰）
 ▽四年ボール投げ①鶴ヶ崎彩音（甲地）29メートル②濱田悠楓（同）③小笠原菜摘（上北）
 ▽五年ボール投げ①阿部優貴子（第二）38メートル②蛇名紗彩（上北）③坂本夏菜（同）
 ▽六年ボール投げ①阿部美沙紀（上北）45メートル②土橋夢子（甲地）③藤田彩絵子（千曳）

第一 1分5秒60④上北⑤水喰
 第⑥小川原



▽四年走り幅跳び①佐々木玲奈（第二）2メートル82メートル②沼山明日香（上北）③片野美紗稀（同）
 ▽五年走り幅跳び①宮里彩花（第二）3メートル24メートル②野田頭夏海（水喰）③沼澤梢（小川原）
 ▽六年走り幅跳び①高田真衣（蛇沢）③沼辺結（上北）（上北）3メートル80メートル②山中美沙（水喰）
 ▽四年ボール投げ①鶴ヶ崎彩音（甲地）29メートル②濱田悠楓（同）③小笠原菜摘（上北）
 ▽五年ボール投げ①阿部優貴子（第二）38メートル②蛇名紗彩（上北）③坂本夏菜（同）
 ▽六年ボール投げ①阿部美沙紀（上北）45メートル②土橋夢子（甲地）③藤田彩絵子（千曳）

第一 1分5秒60④上北⑤水喰
 第⑥小川原

平行在来線の有効活用策を話し合う 「青い森鉄道活用会議」を設置



会議では平行在来線の活用策について意見交換

町は七月四日、東北新幹線新青森駅開業でJRから経営分離される平行在来線の有効活用策を話し合う「青い森鉄道活用会議」を設置し、役場本庁舎で初会合を開きました。

経営分離される八戸－青森間九十六キロのうち、当町は二十一キロで「小川原」「上北町」「乙供」「千曳」の四つの駅があります。初会合には、町内の商工・農水産関係者や駅周辺住民の代表ら委員二十一人のほか、県や青い森鉄道の関係者が出席。竹内町長が委員に委嘱状を手渡し、「在来線は町の発展の礎を築いてきた大事な路線。在来線を活かした観光客誘致などを模索したい」とあります。

意見交換では、委員から「沿線の風景を楽しめるよう座席を窓に向かた車両を運行できないか」

「駅や駅舎周辺を充実させることは、町の活性化と連動しないと難しい」などの意見が出されました。同会議では、十一月をめどに平行在来線の有効活用策を取りまとめることにしています。

子どもたちの命を守ろう 町内の小中学校にAEDを配備



蛇名教育長から各校長にAEDが手渡されました

町コミュニティセンターで開かれた配備式では、蛇名平一郎教育長が「AEDの配備で部活動や遊び中の事故を減らしたい。学校ではAEDを効果的に使って、子どもの命を守ってほしい」とあいさつし、各校の校長に器具一式を手渡しました。

その後、メーカーの担当者がAEDの使用法について説明。校長たちは操作手順や電気ショックを与えるパットの貼り方などを熱心に学んでいました。

町教育委員会では今後、町職員や教育関係者によるAEDの使用訓練も行っていくことにしています。



AEDの使用方法について学びました

町教育委員会は六月三十日、児童や生徒に対する初期救命処置の充実を目的に町内の小中学校十校に自動対外式除細動器(AED)を各一台ずつ配備しました。このAEDは、心臓に電気ショックを与えて正常な動きに回復させる医療機器で、近年、全国の公共施設や学校などで普及しています。

**交通事故ゼロ三百日を達成
死亡事故ゼロ五百日をめざす**



死亡事故ゼロ300日を達成し、表彰状と感謝状が贈されました

交通事故ゼロ三百日達成表彰式が七月十日、青森県警本部で行われ、町交通安全対策協議会長を務める竹内町長が長尾正彦県警本部長より表彰状を、姥名ツヨ子町交通安全母の会会長が間宮安子県交通安全母の会連合会会长より感謝状を手渡されました。

町は、七月七日で交通事故ゼロ三百日を達成。今後も関係機関と協力し、五百日達成を目指に努力していくことにしています。

一人一人の工夫で 小川原湖の環境を守ろう

小川原湖漁協女性部（姥名郁子部長）はこのほど、料理講習会と環境問題を考える会を開き、会員二十名が参加しました。

料理講習会では、しじみどんぶりやカニ汁を料理。料理で出たしじみやカニの殻はつぶして土に、米のとき汁は、そのまま流さず花木にあげるなど、環境に優しい工夫を学んでいました。姥名部長は「こうした問題は一人一人が気をつけていくしかない。これからも働きかけていきます」と話していました。



カニ殻や貝殻をつぶす会員たち

小川原湖漁協（濱田正隆組合長）は七月十二日、人工種苗で生産したしじみの稚貝を放流しました。このしじみの人工種苗生産は、タンクに小川原湖の水を入れ、塩分調整と酸素で産卵しやすい状態をつくり、親貝をタンクに入れて着底稚貝を生産するもので、同漁協では、一昨年から町と（財）むつ小川原地域・産業振興財団、県水産総合センター・水面研究所や漁協・しじみ生

産者の協力を得て、この生産に取り組んでおり、昨年は十九億個の稚貝を放流しています。この日は、関係者ら二十人が、十四個の培養タンクを積んだイカダに乗り込み、小川原湖南側に、約〇・〇一ミリの大きさに育った約八十四万個の稚貝を放流しました。同漁協では今後、九月いっぱいまでに約百億個の稚貝を湖へ放流することにしています。

人工種苗シジミを放流

小川原湖漁協 資源回復に100億個



人工種苗シジミの稚貝を放流する組合員たち

「スポレクあおもり2007」 PRキャラバン隊が来庁

第二十回全国スポーツ・レクリエーション祭「スポレクあおもり2007」PRキャラバン隊が七月十一日、役場本庁舎を訪れ、同祭典をPRしました。

この祭典は、来年九月二十二日から二十五日までの四日間、「熱くなれみんな輪になれりんごの国で」のスローガンのもと、向井助役のぼり旗とぬいぐるみを贈呈。庁舎内を回つて祭典をPRしました。

出迎えた向井榮一助役は「東北町は駅伝の町。大会が盛り上がるようバツクアップしていきます」とあいさつしました。



美しいギターの音色を満喫
千曳小でギター演奏会

千曳小学校（荒谷玲子校長）は七月三日、世界的なギター演奏者のソンコ・マージュさんを招いた演奏会を開き、全校児童六十五人がクラッシックギターの美しい音色を楽しみました。演奏会でソンコ・マージュさんは思い入れのある南米やスペインの話を挟みながら「コンドルは飛んでいく」や「禁じられた遊び」など約五十分の演奏を披露。児童たちは、会場内を優しく包み込むギターの美しい音色に聞き入っていました。

上北中生が職場訪問 遺跡の発掘作業を体験

上北中学校（廣野雅美校長）は七月五日、一年生七十七人を対象に職場訪問体験活動を実施しました。

これは、同校の総合学習の一環として毎年行っているもので、活動を通して必要とされる資格や条件を知り、働くことの喜びや厳しさを肌で感じてもらおうと行つたものです。

今回生徒たちが訪問した職場



遺跡発掘作業に取り組む上北中生たち

は、役場や保育園、道の駅など八か所。そのうち二十二人の生徒が訪問した蓼内久保（1）遺跡では、遺跡発掘作業に挑戦。スコップと一輪車を使って土を取り除いて約六千年前の地形を出す作業を行つたほか、移植ベラを使って土を削り出す作業を体験。土器などの遺物を確認しながら慎重に細かな作業に取り組んでいました。



美しいギターの音色を楽しむ児童たち



三沢支部予選をみごと突破した蛇沢クラブ

青森県少年野球大会三沢支部予選Bブロックが七月八、九日、東北町町民グラウンドで開催され、当町代表の蛇沢クラブがみごと県大会代表のキップを手に入れました。

蛇沢クラブは、一・二回戦を自慢の打撃で勝利し、続く準決勝では千歳平カウボーイズ（六ヶ所村）に快勝。代表決定戦では、強豪上久保タイガース（三沢市）と対戦し、二回に一点を取られたものの三回に勝ち越し、その後も四回、五回と足を絡めた攻めでリードを広げ、八対一で勝利し、県代表の切符を手に入れました。

また、今年の学童野球東北大会が三沢市で行われることにより新設された三沢支部推薦枠を争う、A・Bブロックの県代表による試合が十二日に三沢市営球場で行われ、延長戦の末、十一対九で蛇沢クラブが木ノ下ファイターズ（おいらせ町）に競り勝ちました。

その結果、七月二十九日、三十日に行われる学童野球東北大会（三沢市）及び八月五日、六日に行われる県少年野球大会（三沢市）に出場します。

蛇沢クラブ少年野球チーム三沢支部予選突破 県大会、東北大会へのキップを手に入れる



蛇沢地区学習等共用センターに「まなびや」の看板を設置

町では七月三日、町内七か所にある「学童保育クラブ」内に「まなびや」を設置しました。この「まなびや」は、学童保育と連携し、図書館職員や読書活動ボランティアを週一・二回派遣して、紙芝居や読み聞かせを行うほか、読書や宿題等ができる環境を提供し、自ら学ぶ習慣を身につけるとともに、帰宅後の家庭学習や家族とのコミュニケーションの時間を確保・充実させることをねらいとしています。



上北町駅周辺に花を植える婦人会の皆さん

(有)瀬川緑化園芸（瀬川茂夫代表取締役）はこのほど、カンナなど六種類の花の苗約三千本を町に寄贈しました。寄贈いただいた苗はふれあい村や上北町駅周辺に植えられ、そのうち上北町駅周辺では、町連合婦人会（上北地区）（米内山サツ代表）の会員の皆さんが線路沿いや公園内の花壇に手際よく植えていました。

学童クラブに “まなびや”併設

町に花で彩りを 上北町駅周辺に苗植え

北総合運動公園に マサキ寄贈植栽



マサキを植栽したスクラム会のメンバー

町内外の建築関連企業で構成されている佐藤住建スクラム会（岩清水光雄会長）は六月二十八日、北総合運動公園南駐車場にマサキ二十本を寄贈植栽しました。

これは、業績発展とともに地域社会に利益を還元しようと計画して行わっているもので、今年で十回目の実施となります。参加したメンバーは、スコップを片手に一時間ほどかけて植栽作業に汗を流していました。



特産品を通じ交流を深めました

特産品を通じ交流 in かやぶき家屋「まなか」

弘前市のあかつきの会（工藤良子代表）が7月7日、かやぶき家屋「まなか」を訪れ、町特産品販売促進協議会（山田キヨ会長）と特産品を使った郷土料理を通じ交流しました。

この日は、両会から関係者約15名が参加。町特産の"ながいも"を入れた「どんがらしりうどん」や「すいとん」をはじめ、「しじみみそイカ焼き」など地場産品をふんだんに使った料理を用意。会員心尽くしの郷土料理を食べながら交流を深めました。

東北町社会福祉協議会（吹越嘉裕会長）主催、老人クラブ連合会親睦グラウンドゴルフ大会が六月二十二日、北総合運動公園内グラウンドゴルフ場で約百名が参加して開催されました。

これは、高齢者の健康維持と生きがいづくりの意識を高めるとともに相互の親睦を深めることを目的に開催しています。競技は、A・B・Bロック別個

◆結果は次のとおり
▼Aブロック①伊賀一男②松山貞子③新山半十郎④細田みせ⑤向井徳太郎⑥中村進
▼Bブロック①山口つや②小林巳之助③本間はるよ④米内山広志⑤竹内武志⑥藤田てる

人戦で競われ、二十四ホールの合計打数で順位を決める方法で行われ、選手たちは仲間とのプレーを楽しんでいました。

老人クラブ連合会親睦 グラウンドゴルフ大会



プレーを通して親睦を深めました

★★★★お詫びと訂正★★★★

◎町社会福祉協議会へ

旧東北町交通安全母の会甲地分館（沼田いつ代表）は六月二十三日、地域福祉に役立ててくださいと一万円を寄付しました。ありがとうございました。

★★★★お詫びと訂正★★★★
広報とうほく七月号P6郡総合体育大会結果「種目別」の中
で、「ソフトボール男子優勝」と「ソフトボール女子第二位」の成績が記載されていませんでした。お詫びして訂正します。



東北町秋まつり

八月二十四日(木)～二十七日(日)

【前夜祭 二十四日】

- ▽安全祈願祭
- ▽神楽競演会
- ▽よさこいソーラン
- ▽祭囃子競演会

【初日 二十五日】

- ▽山車合同運行
- ▽流し踊り大会

【中日 二十六日】

- ▽仮装大会
- ▽上北中ねぷた運行
- ▽上北中流し踊り

【最終日 二十七日】

- ▽山車合同運行
- ▽祭囃子合同共演会



【前夜祭 七日】
▽みこし山車合同運行
▽祭囃子競演会
▽夜間運行

【初日 八日】
▽みこし山車合同運行
▽流し踊り
▽仮装行列
▽東北中吹奏楽部パレード
▽ナニヤドヤラ大会
▽日の本中央たいまつ祭
▽たいまつ終演花火

【最終日 十日】
▽みこし山車合同運行
▽歌謡ショー
▽カラオケ大会

日の本中央たいまつ祭

九月七日(木)

～十日(日)

健康家族 Healthy familys

8・9月の健康カレンダー

問い合わせ先：保健衛生課
東北町保健福祉センター 0175-63-2001
上北保健福祉センター 0176-56-2933

事業名	実施日	実施場所	受付時間	対象者
乳児健診	8月25日(金)	七戸病院 健 康 管 理 セ ン タ ー	12:50~ 13:00	・3か月児(全地区) (平成18年4月9日~ 平成18年5月5日生まれ) *対象者には個別通知します
	8月29日(火)	上北保健 福祉センター	9:30~ 10:00 13:00~ 13:15	・6か月児(上北地区) (平成18年1月、2月生まれ) ・9か月児(上北地区) (平成17年10月、11月生まれ)
幼児健診	8月22日(火)	東北町保健 福祉センター	13:00~ 13:15	・2歳6か月児健診(東北地区) (平成16年1月、2月生まれ)
ほがらか教室	8月11日(金) 8月24日(木)	上北保健 福祉センター	9:30~ 12:00	・40歳以上で自分または家族の協力で会場まで来られる方 ・初めて参加する方は保健師までご連絡ください。
	8月16日(水)	美須々地区 学習等供用 センターア	10:00~ 14:30	
	8月23日(水)	東北町保健 福祉センター	10:00~ 14:30	
ボテトクラブ (精神障害者の集い)	8月21日(月) 9月4日(月)	東北町保健 福祉センター	10:00~ 14:30	・心の病気を治療中で社会復帰を目指している方、及び家族の方 (初めて参加する方は申請書等の提出が必要ですので保健師までご連絡ください。)
つつじ作業所	毎週 月、火、木、金	中央公民館		

乳幼児健診・予防接種等をうける際は、母子健康手帳を忘れずにお持ちください。



たくさんの方々が受診しました

健診を受けたから安心しないで、ふだんの生活の中でも健康に気をつけ、自己管理に努めましょう。

これは受診率アップと病気の早期発見、早期治療を図るうえで、平日の健診を受診できない方が早朝から足を運び、健康新しい町民の願いに応えていました。

七月一日、コミニコニティセンターで「日曜いたわり健診」が実施されました。

町民の健康を願い
日曜いたわり健診



こんにちは保健師です



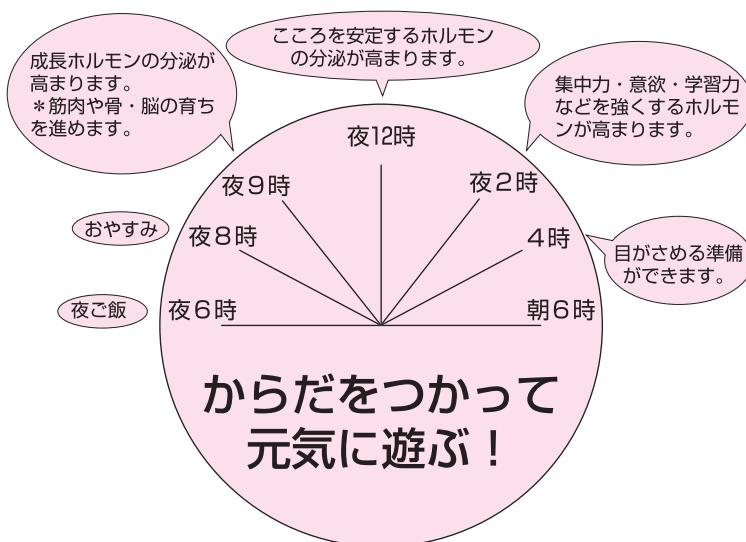
東北町保健師
富田 真弓

「寝る子は育つ」

「寝る子は育つ」と昔から言われています。この言葉は、迷信ではなく、きちんとした根拠があります。子どもの睡眠は健やかな成長、発達にとても関係があります。

「睡眠中にホルモンがたくさん分泌」

成長ホルモンは寝入ってからすぐの深い眠りの時期にたっぷりでています。
深夜には集中力、意欲学習力を高めるようなホルモンが出ています。
朝方には、ストレスに耐えられるように体の準備をさせるホルモンもたくさんでています。
子どもの健康づくりの基本は、休養（睡眠）・栄養（食事）・運動（遊び）をバランスよくとることです。バランスが乱れることで、さまざまな影響が心身に出てきます。



「東北町の乳児の睡眠は？」

乳児健診でアンケートをとった結果、1歳6ヶ月児では約2割。3歳児では約3割が10時以降に就寝しています。東京都などの都会のデーターと比較すると、東北町の10時以降に就寝している児の割合は、低い結果でした。しかし東北町の数年前のデーターと比べると割合は高くなってきています。

家族で協力して 「早寝、早起きの習慣を！」

睡眠は、子どもの成長にとても大切ですが、睡眠時間さえ取っていればいつ寝てもいいわけではありません。図にも示しましたが、早寝、早起きがより多くのホルモン分泌につながります。

近年では夫婦共働きの世帯も増えて、「夕食や入浴の時間が遅くなる。父親の帰りが遅く子どもも待って起きている。」など生活のリズムが夜型に傾きやすくなることが多いと思います。しかし子どもの健やかな成長のために早寝、早起きの習慣を心がけてみてはどうでしょうか。

親としてできること

- 眠れる環境を作つてあげる。
- 親も早めに寝る
- 8時以降のテレビを消す
- 生活パターンを早くする
(夕食・入浴等)

子どもとしてできること

- 電気を早めに消す
- テレビやゲームを長時間しない
- 日中はたくさん体を動かす



築川 かずやくん

☆これからも歯みがきがんばります。



松山 和叶ちゃん

☆はみがきがんばります。

むし歯のない子

上北地区で6月2日
に行った3歳児検診で
虫歯のなかった子8人
を紹介します。



水戸 那偉人くん

☆これからもはみがきがんばります。



天間 理南ちゃん

☆毎日はみがきがんばります。



園田 亜依ちゃん

☆はみがきが大好きです。



野田 千尋ちゃん

☆毎日はみがきがんばります。



向井 翔くん

☆お兄ちゃんも一緒にはみがきがんばりました。



蛯名桃子ちゃん

☆はみがきがんばります。

麻しん、風しん（単抗原ワクチン）予防接種について

平成18年6月2日より、麻しん及び風しんの予防接種の受け方が変わりました。単抗原ワクチン接種が可能となり、第1期・第2期の2回接種となります。

この法改正により、新たに対象となったお子さんには予診票を個別通知します。
詳しくは、下記までご連絡下さい。

◆対象者（①・②の条件を満たす者）

- ①★麻しん、風しんどちらか一方を罹患又は予防接種実施
- ②☆第1期（麻しん・風しん）：1歳～2歳未満
- ☆第2期（麻しん・風しん）：小学校就学前の1年間
(平成12年4月2日～平成13年4月1日でどちらか一方を罹患の子)

◆実施日－平成18年8月1日～

◆実施医療機関－ちびき病院、吉田内科医院、工藤医院、すみれクリニック
◎お問合せ先

東北町保健福祉センター TEL 0175-63-2001 又は、上北保健福祉センター TEL 0176-56-2933

お知らせ Information

児童扶養手当・特別児童扶養手当についてのお知らせ

【児童扶養手当】

児童扶養手当とは、父母の離婚などにより、父親と生計を同じくしていらない児童を育成する家庭の生活の安定と自立の促進に寄与し、児童福祉の増進を図るために制度です。

- ◆ 手当を受けられる方・次のいづれかに該当する十八歳に達した年度末まで（中度以上の障害を有する児童は二十歳未満）の児童を監護している母、又は母に代わって児童を養育し県が認定した人です。
- ① 父母が離婚したあと、父と生計を同じくしていない児童
- ② 父が死亡した児童
- ③ 父が国民年金法、厚生年金保険法による障害等級の一級程度にある児童
- ④ 父の生死が明らかでない児童
- ⑤ 父から引き続き一年以上遺棄されている児童
- ⑥ 父が法令により引き続き一年以上拘禁されている児童
- ⑦ 母が婚姻によらないで懐胎した児童
- ⑧ その他（棄児・孤児等）

ただし、児童が母の内縁関係にある夫に養育されているときや、公的年金を受け取ることができるときは対象となりません。

◆ 手当の額（所得制限あり）

児童数	全部支給の場合	一部支給の場合
1人	月額 41,720円	所得に応じて月額41,710円～9,850円までの10円刻みの額となります。
2人	上記に 月額5,000円 ずつ加算	上記に月額5,000円ずつ加算
3人	児童が1人増すごとに月額3,000円加算	

さらに、二年間にわたり提出がないと受給権がなくなる場合があります。また、所得制限により全部支給停止になつている方も必ず現況届を提出してください。

【特別児童扶養手当】

特別児童扶養手当とは精神又は身体に障害を有する二十歳未満の児童の福祉の増進を図るための制度です。

◆ 手当を受けることができる方

精神又は身体に中度以上の障害を有する児童を監護している父、又は母、もしくは父母にかわって児童を養育している人で、県が認定した人です。

◆ 手当状況届について

毎年八月十一日から九月十日までの間に提出し、引き続き手当を受けられるかを審査するために必要な届出です。

二年間提出しないと受給資格がなくなる場合があります。

児童扶養手当・特別児童扶養手当の手当月額、手続方法など詳しく述べは役場福祉課窓口までお問い合わせください。

◎問合せ先・福祉課 0176-

56-3111（代表）又は 0176-

175-63-2111

分庁舎・内線五二八
本庁舎・内線一四一

老人医療受給対象者・ 国保加入者へお知らせ

○入院した時の食事代について

病気などで入院すると1食260円の食事代がかかりますが、住民税の非課税世帯の方は、病院に『減額認定証』を提示すれば、所得額に応じて1食210円以下に減額されます。

対象となる方に『減額認定証』を発行しますので、本庁舎または分庁舎の町民課窓口で申請してください。なお、『減額認定証』の有効期間は、毎年、8月から翌年の7月までの1年です。

対象になるかどうかわからない方は、町民課へお問い合わせください。(電話でも結構です。)
※入院時の食事代については、平成18年4月から1日当たり780円から1食当たり260円に改正されています。また、今回の改正の経過措置により、住民税の課税世帯でも対象となる場合もありますのでお問い合わせください。

« 東北町の老人1人当たり医療費は79万円 »

区分	老人医療費総額	1人当たり医療費	老人医療受給者数
16年度	23億1,551万円	730,213円	3,171人
17年度	23億9,169万円	789,858円	3,028人
増減	7,618万円	59,645円	△ 143人

東北町の平成17年度の老人1人当たりの医療費は、16年度より6万円近くも増えて約79万円と高額になっています。

適度な運動をする、塩分や糖分を控えた食生活、タバコやお酒の量を控える、健康診断を受けて病気の早期発見・早期治療に努める、同じ病気で2ヶ所以上の病院にかかるなど、日頃から健康管理に十分気をつけましょう。

◎お問合せ先 町民課老人医療係・国民健康保険係

TEL 0176-56-3111（代表）または、TEL 0175-63-2111

▽本庁舎（内線151）▽分庁舎（内線546・547）

広報とうほく クイズに挑戦

図書カードプレゼント

正解者の中から抽選で5名の方に「図書カード」をプレゼント!
あなたもチャレンジしてみましょう!

応募方法

☆ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号と答えを書いて送ってください。応募の際、広報などについてのご意見もお待ちしております。

☆応募先 - 〒039-2492
東北町上北南四丁目32-484
役場企画課「クイズに挑戦」係
☆応募締切 - 8月18日(金)

今月の問題

Q1

第1回東北町民大運動会でみごと優勝したチームはどこの地区?
(ヒントP 2)

Q2

町内の小中学校に導入された心臓に電気ショックを与えて正常な動きに回復させる医療機器の名前は何?
(ヒントP 8)

Q3

スペレクあおもり2007のマスコットの名前は何君?
(ヒントP 10)

7月号の答え

- ①神奈川県
- ②郡総合の記事に誤りがありましたので、全員正解とします。
- ③午前8時

7月号当選者

- 福田 松枝 ○乙部ヤス子
- 植崎 粧子 ○酒田 弘子
- 和田 啓子



こんなときこんな届出

国民年金は、日本国内に住所がある20歳以上60歳未満のすべての方が加入する制度です。届出を忘れると将来受け取る年金額が少なくなったり、受けられなくなる場合や、万が一の障害・遺族基礎年金を受けられなくなる場合があります。次のようなときには、忘れずに届出をしましょう。

○20歳になったときは、厚生年金・共済組合加入者以外は国民年金に加入する手続きをします。届出先は、第1号被保険者は市町村役場、第3号被保険者は配偶者の勤務先です。

○会社を退職したときは、市町村役場で、国民年金加入の手続きをします。(被扶養配偶者も同様です)。

○結婚や退職等で配偶者の扶養になったときは、配偶者の勤務先で、第3号被保険者への種別変更の手続きをします。

○配偶者の扶養から外れたときは、市町村役場で、第3号被保険者から第1号被保険者への種別変更の手続きをします。

○年金手帳をなくしたときは、第1号被保険者は市町村役場、第3号被保険者は社会保険事務所で、再交付の手続きをします。

○納付書を紛失したときは、社会保険事務所で納付書を再発行します。

○国民年金保険料を納めるのが困難な場合で、失業、収入が少ないなどを理由とする方は免除制度を、30歳未満の方は若年者納付猶予制度を、学生の方は学生納付特例制度を市町村役場または社会保険事務所へ申請します。

○口座振替を開始・停止・変更するときは、指定口座のある金融機関や郵便局、社会保険事務所に、口座振替依頼書を提出します。

○将来受け取る年金額を増やしたいときは、市町村役場や社会保険事務所で、付加保険料の手続きをします。国民年金基金に加入する方は国民年金基金に届出をします。

詳しくは、役場国民年金係または青森社会保険事務所までお問合せください。

○お問合せ先

青森社会保険事務所

017-734-7495 (代表)

町民課国民年金係

0176-56-3111 (代表)

又は 0175-63-2111

本庁舎 (内線153)

分庁舎 (内線548)

総合相談

8月21日・9月4日

●とき - 10時~12時

●ところ - 役場本庁舎
2階休憩室

詳しくは役場福祉課まで
お問い合わせください

お知らせ Information

平成18年度自衛官募集のご案内

募集種目	応募資格		受付期間	試験期日	試験場所
曹候補士	男 女	18歳以上 27歳未満	8月1日 ～ 9月8日	9月16日（土）	北里大学 (十和田市)
一般曹候補学生	男 女	18歳以上 24歳未満		9月23日（土）	八戸福祉公民館 (八戸市類家)
航空学生	男 女	高卒（見込含） 21歳未満		9月27日（水）、 29日（金）	空自三沢基地
2等 陸・海・空士	男 女	18歳以上 27歳未満		9月25日（月）	陸自八戸駐屯地

◎細部については、下記までお問い合わせください。

〒033-0037 三沢市松園町三丁目6-16中野プラザビル2F（ユニバース隣）

自衛隊青森地方連絡部 三沢募集案内所 TEL、fax 0176-53-1346

e-mail: plomisawa@carrot.ocn.ne.jp

中部上北広域事業組合消防本部から 救命講習会開催のお知らせ

あなたも"AED"の操作法を学んでみませんか？

心臓が停止している状態の人に、電気ショックを与える"AED"という器械が一般の方でも使用できるようになりました。今後、公共施設等にも設置されることが予想されます。

開催日時	受付期間	募集人員	問い合わせ
9月3日（日） 13時～16時	8月1日（火） ～ 8月31日（木）	30人まで	上北消防署 TEL 0176-56-2119
9月10日（日） 13時～16時		50人まで	中央消防署 TEL 0176-62-3141
9月16日（土） 13時～16時		30人まで	東北消防署 TEL 0175-63-2520

※受講人員は、募集人員になり次第締め切らせていただきます。

※受講対象者は、中学生以上の方になります。

※受講料は無料です。

※受付は、各消防署窓口で行います。

なお、その際申込書に記入していただきます。





青森県八戸工科学院 学生募集

◆科名、定員及び期間

- ・機械システム工学科（N C 工作機械・アルゴン溶接・C A D等）20名 / 2年間
- ・設備システム工学科（空調・給排水衛生・電気設備等の設計・施工・管理）20名 / 2年間
- ・自動車システム工学科（2級自動車整備士の養成施設）30名 / 2年間
- ・制御システム工学科（コンピュータ制御装置の設計・製作・プログラミング）20名 / 2年間

◆資格 - 志望科に対する興味と強い就職意識を有する高等学校卒業者（平成19年3月卒業見込みの者を含む）

◆願書受付期間 - 10月10日（火）～11月2日（木）

◆選考日 - 11月16日（木）

◆年間経費

授業料 - 年額115,200円（年4回の分納）

教科書・作業服・用品等として、2年間で22万円程度必要です。（研修旅行費含む）

資格取得受験料等は実費となります。

◎お問合せ先 - 青森県八戸工科学院（学生係）

0178-28-6811

FAX0178-28-6815

第8回緑・花文化の知識認定試験のお知らせ

◆試験日時 - 11月12日（日）

14時～15時10分

（試験は70分です）

試験日は、毎年1回11月第2日曜日に実施します。

◆試験申込期間

7月1日（土）～10月2日（月）締切日消印有効

◆受験料

大人（高校生以上）2,900円

中学生以下1,000円

◆試験問題

問題数 - 80題

難易度 - 小学校高学年から中学生を対象とした初級レベルから、植物の専門家向けの上級レベルまで幅広く出題します。

出題方式 - 5者択一式

◆認定方法

特級から5級までの6階級の級の認定を行います。

中学生以下の受験者には、上記認定のほかに特級から5級までの6階級ジュニア認定を行います。

特級を3回認定された方には、特別な称号として「緑花文化士」の認定証と免許証サイズの証明カードを贈呈します。

◆申込方法 - 三本木農業高校で受験したい方は事前に下記までお問い合わせください。

◆お問合せ・申し込み先

三本木農業高校植物科学科

0176-23-5341

ホームページアドレス

<http://www.kamikita.asn.ed.jp/~ah/>（三農）

<http://www.midori-hanabunka.jp>（緑花試験）

小型船舶免許操縦者法無料説明会のお知らせ

◆日時 - 9月2日（土）

1時～2時半

◆場所 - 町民文化センター

【説明会概要】

操縦者法に基づく遵守事項違反（点数と行政処分）

操縦者法に基づく試験問題（学科・実技）解説と合格基準

旧4・5級免許取得者プロモーションシステムにより実技免除の1級資格取得
15歳9か月から受けられる免許資格

海に学ぶタロウ塾より受講料の支援（対象年齢15歳9か月～20歳未満の男女）
60歳代（ボート免許学科講師）無料養成講座

◆締切 - 8月30日（水）までに電話でお申ください。

◎お問い合わせ・申し込み先 マリンライセンス教育センター

0234-35-1730

2級ホームヘルパー養成講座のご案内

◆期間 - 9月1日（金）

～10月5日（木）

全日制の通学講座により1か月間にて修了

◆応募資格 - 18歳以上の健康な方で男女、経験、学歴は問いません。

◆定員 - 24名

◆受付 - 随時（定員になり次第締切）

◆会場 - 三沢市国際交流教育センター

◆お問い合わせ - 楽晴会TS学院（三沢老人ホーム内）

0176-54-2534



県農林総合研究センター 藤坂稻作研究部参観デー

- ◆とき - 8月25日(金)
午前9時～午後3時半
- ◆ところ - 農林総合研究センター藤坂稻作研究部
(十和田市相坂183-1)
- 【催事内容】
農事講演会
- ・ポジティブリスト制について
- ・新品種「まっしぐら」の生育特性について
試験ほ場の公開及び研究成果の紹介
- 有料米開発研究センターの公開
- 冷害研究資料館の公開
- 農事相談所の開設
- ・水稻に関するこことについて
詳しくお答えします。
品種紹介ミニツアー
- ・品種育成の試験ほ場を中心
に案内します。
新形質米の加工品試食
- ・低アミロース米「ゆきのはな」加工品等の試食
農業機械、機具、資材の展示・販売
- 農業図書の販売
- 農産物加工品展示即売・イモ掘り体験コーナー・食堂
変更となる場合があります。
- ◎お問合せ先 - 青森県農林総合研究センター藤坂稻作研究部 0176-23-2165

第35回地域交流 もみのき学園祭

- ◆日時 - 9月16日(土)
10時～14時30分
- ◆場所 - もみのき学園
- ◆内容 - 作品展示、掘り出し市、模擬店、食堂、お茶会
- ◆送迎

七戸南公民館(旧中央公民館)発 10時・13時
学園発 12時半・14時半
不明な点は、当もみのき学園にご連絡ください。
◎お問合せ先 - もみのき学園 0176-62-3161



精神障害者 ホームヘルパー 養成研修のお知らせ

- ◆対象者 精神障害者居宅介護事業に従事しようとするホームヘルパー、介護福祉士
- ◆内容 精神障害者に関する基礎知識や関係づくりの方法等
- ◆日時
 - 【1日目】全体講義
8月25日(金) 9時半～16時
 - 【2日目】施設研修等
9月11・12・19・22・25・26
日の1日 9時～16時
- ◆場所 - 青森県十和田合同庁舎、上十三保健所等
- ◆募集人員 - 50人
1施設1名のみ。定員になり次第締め切らせていただきます。
- ◆申込方法
 - ・申込受付期間 - 8月7日(月)～8月11日(金)
 - ・申込先 - 上北地方健康福祉こどもセンター保健部(上十三保健所)保健予防課
 - ・申込内容 - 所属、連絡先(住所・電話・FAX)、本人の住所、氏名、電話番号を記入し、FAXでお申ください。
 - ・お申込FAX
0176-23-4246



終戦当時の 引揚者の方々へ

税関では、お預かりしている次の通貨・証券などをお返ししています。
終戦後、外地から引き上げてこられた方が、上陸地の税關、海運局に預けられた通貨・証券など
外地の終結地において総領事館などに預けられた証券などのうち、日本に送り返されたもの
返還の申し出は、ご本人だけでなく、ご家族の方でも結構です。お心当たりの方は、下記までお問合せください。
◎お問合せ先 - 八戸税關支署 0178-33-0423

ご存じでした?
実はカンタンなんです。

10月1日(日)は、
事業所・企業
統計調査です。
平成18年

忙しく働く方々のことを考えて、調査は分かりやすくカンタン。
日本の未来のために、大切な調査へのご協力をお願いします。

総務省統計局
都道府県・市区町村
<http://www.stat.go.jp>

「れきりす 暮らしこそめの 事業地図」 平成18年10月20日、社会生活基本調査を実施します。ご協力をお願いします。

お知らせ Information

平成18年度東北町成人式

Coming of age

◆日 時：平成18年8月15日（火）午後2時

◆場 所：東北町コミュニティーセンター「未来館」

◆対象者：昭和61年4月2日～昭和62年4月1日生まれ
(平成13年度中学校卒業生)

※参加される方は、事前に各公民館までお知らせ下さい。

◆申込み及び問合せ先

▽中央公民館 TEL 0175-63-2742

▽上北地区公民館 TEL 0176-56-2261

成人式には進んで参加しよう!!

都母短歌会

文藝ギヤラリ

年毎に弱る足腰いたはりて友とゆく
山路にかたばみの咲く
田沢 泰子

冷え去らぬ六月半ばの畑の草伸びる
花芽を今朝も数へる
甲地 スエ

桜咲く日差しを浴びて木の下に
うたた寝すれば夢の膨らむ
悠々自適の死語としならん世に老いて
今日も勤めにワープロを打つ
高田智恵子

福士 修二

いしぶみ俳句会

明易し途切れし夢のふたつ三つ

わが町のお寺が一つ夏の雲

鮎焼いて余生なおなごむ夕餉かな

介護車に笑顔のナース白ばたん

青嵐野仏の顔のやさしけり

文月や父の硯と四十年

甚平やざつくばらんな師の笑顔

暑き夜の枕うら返しうら返し

スリッパの足にぺたりと大暑かな

菊池アヤメ

三浦 幸江

附田 チマ

工藤トミエ

都母 大和

久保田征子

伊賀 敬子

日野口 晃

◎お詫びと訂正－7月号で「あけぼの句会」のコーナーが「いしぶみ俳句会」と掲載されていました。お詫びして訂正します。

Statistics

統計

■町の人口《6月》

[]は、昨年同期との比較増減。
※()内は1月からの累計

男……10,049人 [△180人]
女……10,608人 [△129人]
計……20,657人 [△309人]
世帯数……6,913戸 [27戸]
出生……12人 (74人)
死亡……13人 (117人)
転入……30人 (264人)
転出……49人 (413人)

■町の交通事故《6月》

()内は1月からの累計

人身事故……2件 (41件)
負傷者……3人 (41人)
死亡……0人 (0人)

■町の火災《6月》

()内は1月からの累計

建物……1件 (4件)
林野……1件 (1件)
車両……0件 (0件)
その他……0件 (0件)

■救急車出場件数《6月》

()内は1月からの累計
38件 (272件)

中部上北消防本部

中央消防署 TEL 0176-62-3141

上北消防署 TEL 0176-56-2119

東北消防署 TEL 0175-63-2520

平成18年6月届出分

TOHOKU

戸籍の窓

誕生

氏名	町名	保護者	氏名	町名	保護者
豊川 聖斗	(栄町・富基明)	姥名 琴美(馬込・国博)	中野 ちから	(花向町・弘士)	山端 慶士郎(甲地・雄一)
川守田 怜愛	(新町・弘章)	姥名 陽(甲地・孝光)	米内山 旺	(才市田・敦)	大池 亮羽(乙供新町・勇気)
若松 悠	大(横沢・一之)				

結婚

氏名	町名	氏名	町名
駒形 太樹	(花向町)	本間 幸年(外) 藤田 こず恵	(蛇沢上板橋)
姥名 裕美	(上野)	前野 勝俊	(向旗屋)
村居 優子	(杁木)	漆野 智幸	(下清水目)
石田 雄大	(小川原)	中山 里美	(横浜町)
岡山 順美	(七戸町)		

お悔やみ

氏名	年齢	町名	氏名	年齢	町名
田中トワ	93	花向町	小川いと	82	乙供栄町
野村國四郎	64	大洞	滝沢正雄	74	横沢
和田義雄	85	花向町	木村喜代志	82	下板橋
相馬ツヨ	75	戸舘	沼田よしの	94	田ノ沢
久保田ヨシエ	78	旭町	附田とみ	89	乙供本町
土橋ハナ	67	巴蘭	下田ミツエ	80	表町
白石はま	84	乙供本町			

あなたも参加 わたしもやります“交通安全”

県内の交通事故概況

(平成18年)

発生	6月中	年累計	死者の状態	飲酒運転による死者	3人 (-1)
				高齢者の死者 ~65歳以上の人~	15人 (±0)
死者	5人 (-5)	25人 (-11)	シートベルト	自動車乗車中の死者	10人 (-12)
				非着用死者	4人 (-7)
傷者	668人 (-108)	4,549人 (-557)	シートベルト	着用していれば 助かったと思われる人	2人 (-3)

※()内は前年対比。累計は1月から。速報値のため後日変更することがあります。

毎月1日は「県民交通安全の日」・15日は「高齢者交通安全の日」



青森県交通対策協議会

舟ヶ沢

我が家のアイドル

南町



長男〔1歳〕 悠司くん

パパ 浜田正博さん
ママ 恵美子さん



長女〔1歳〕 愛梨華ちゃん

パパ 甲地智さん
ママ 真理子さん

白いご飯が大好き！元気で思いやりのある子に育ってほしいです。

明るく元気に育ってね。



子供会対抗長縄跳び大会では、心を一つにジャンプ



縁日では子どもたちが金魚すくいや射的で挑戦



bingo大会では雨にも関わらずカードとにらめっこ

かみきた夏まつり 大勢の親子連れてにぎわう!!



駅前商店街をパレードする上北小音楽部の児童たち

夏恒例の「かみきた夏まつり」が7月1日と2日、上北町駅前イベント広場を主会場に開催されました。

初日は、駅前商店街のパレードに続いて上北小音楽部による音楽会や保育園児によるアトラクションが披露されたほか、縁日などを開催。初日の夜には2時間で町内の飲食店をはしごするはしご酒大会が行われたほか、2日目には、子どもたちによる長縄跳び大会や豪華商品が当たるbingo大会、今回初開催となるお買い物ラリーが行われるなど多くの人にぎわっていました。

